

# 健康福祉委員会資料

(消防局関係)

所管事務の調査（報告）

- 1 ヘリコプターの納入について

## そよかぜ 2号機の納入について

### 1 更新機（エアバス・ヘリコプターズ式AS365N3+型）について

そよかぜ 2号機の更新機は平成27年7月29日に本市に納入されました。

#### 【全景】



#### 【空中消火（消火タンク装着 右・消火バケット 左）】



### 2 更新機的主要な特徴について

- (1) 可視及び赤外線カメラ一体型防振装置は、火災の濃煙や暗闇の中でも温度分布を表示し、要救助者の体温を感知して捜索を容易にすることができます。
- (2) 機外監視用赤外線カメラは、夜間に視認することが難しい送電線などの障害物や他の航空機を早期に発見することができます。
- (3) 気象レーダーは、周囲の雨雲の分布や降雨の強度をリアルタイムに把握し、悪天候域を回避することができます。
- (4) 可視及び赤外線ホイスカメラは、機体直下の救助活動を機内モニターで確認することができます。
- (5) その他、4軸自動操縦装置、衛星航法装置、動態管理システムなど、最新の高性能機器を装備しています。

### 3 新旧の比較について

	新	旧	更新機の特徴
型 式	AS365N3+型	BK117B-2 型	
エンジン出力	1,139 馬力	860 馬力	コンピューターによるエンジン制御システムを搭載し、効率的な運転が可能です。
最大全備重量	4,300 kg	3,350 kg	緊急消防援助隊等、広域応援において、より多くの物資や人員を搬送可能です。
航続時間	4 時間 10 分	2 時間 30 分	長時間の情報収集飛行が可能です。
航続距離	820 km	550 km	長距離進出が可能となり、悪天候の回避も余裕をもって行えます。
消火タンク水量	900 L	600 L	効率的な空中消火が可能です。
搭乗可能人数 (座席数)	最大 14 人	最大 11 人	より多くの人員を輸送できます。
救助可能人数	最大 4 人	最大 1 人	大規模災害時等により効率的な救助活動が可能です。

### 4 今後のスケジュールについて

- (1) 平成 27 年度川崎市総合防災訓練(平成 27 年 8 月 30 日実施)に参加し、情報収集活動を実施します。
- (2) 12 月 1 日から情報収集活動のほか、救助活動を含む全ての活動を行う本格運航を開始します。

### 5 旧機体の売却について

入札を実施した結果、東京都の事業者に約 1 億 6 千万円で落札されました。

【売却機(旧そよかぜ 2 号機)】

